



私が視察した歐米の幼稚園教育(六)

堀 七 藏

一、保育學校の目的及び作用

一、前號に於て英國に於けるナーセリースクール、即ち保育學校發達の狀況について述べました。がこれからこの保育學校の實際について述べます。

保育學校を家庭の代理と誰でも考へるのが常であります。しかし保育學校時代に於ける幼兒の教育を廣く深く考へるときはその正當でないことが分ります。初生兒に於ては身體と同様精神の榮養は母親によつて供給せられるのが自然であります。この時には母親が不適當であるか否かを論ずることが出来ません。何人も母親に代ることが出来ないのあります。それは單に乳を與へることは他人にも出来るが眞の保育は母親に限るのであります。母子の親密は實に完全で何人との間よりも自然だからであります。若し之を缺くときは他に如何なる利益があつても誠に不幸な結果を來すものでありますから、保育

學校が單に家庭の代理ならば實に不完全なものといはねばなりません。それで保育學校は決して家庭の代理者ではないのであります。寧ろ

保育學校は幼兒の遊び場であります。それは家庭が大人の生活する場所でありますが、保育學校は特に幼兒のためにのみ設備するものであるからであります。幼兒と共に遊び、幼兒の質問に答へ、幼兒にその生活をなさしむるやうに待つてゐる保姆が居ります。

保育學校長は幼兒の必要に應じ幼兒の身心の活動力に應じて方法を講じ良習慣を得しむるため深き注意を拂つてゐるのであります。保育學校は家庭と異り類似した年格恰の幼兒が澤山ゐます。遊び仲間がゐるので幼兒にとつて新しい價值ある生活をなし經驗を得るのであります。

二、以上は英國保育學校の解釋であり目的であります。私が幼稚園についても常に考へてゐますことを指示してゐるのであります。幼稚園は小學校のやうに知識技能を授けることを主とするものでもなく、また家庭の保育を代理するものでもない。簡単にいへば、幼稚園は幼兒にとつて楽しい遊び場所であると申すのであります。家庭では眞の幼兒の遊び仲間がありません。母親でも年寄でも兄弟でも幼兒の眞の遊び相手には不完全であります。幼兒が眞に楽しく遊び幼兒の生活をなすには同じ年格恰の仲間が必要であります。その仲間を容易に得られるのが幼稚園。家庭では幼兒が思ふ存分遊ぶことが出来ないのであります。幼稚園はその遊び場所として出来てゐるのが理想であり幼兒が遊びの生活をなすこと

が出来ます。お^いもを洗ふに一個一個磨ぐことも一方法に相違ありませんが多くの^いもを桶の中に入れて水と共にかきまはして全體を一齊に洗ふのが最も有効であります。一個の^いもを洗ふときは無理がかゝり、時間と努力とを多く消費するのでありますが、澤山一所にして水と共にかきまはすときは一個／＼の^いもに手を觸れることを目的とせず、^いもが相互にすれ合つて十分に洗上げることが出来るのは周知のことでありませう。家庭に於て幼児を保育することは一個の^いもをこすり洗ふに相當し、幼稚園の保育は桶で多くの^いもを洗ふに類似した所があります。幼稚園は多くの幼児（勿論數に制限はありますが）が一室にて遊ぶ間に相互に無理をかけずに自然的な身體精神の發育をなすのであります。それで幼稚園は幼児の遊ぶ場所で、保姆はその遊び全體が停滯することなく遊ぶことを助けるもの、指導する役目を行ふものであります。この點に覺醒せねば眞の幼稚園保育が出来ないと考へて居りますが、英國の保育學校を主張する人々は保育學校を幼児の遊び場所と考へ、保育學校の目的を幼児の遊び場所となすことを要求するのであります。

三、それで保育學校は第一に幼児の自由にして健全なる身體的發達のために適當な準備をせねばなりません。新鮮な空氣、日當りのよい所で幼児が十分にとびまはることが出来る十分な場所、また休息し睡眠するに適當な施設をせねばなりません。この點から考へますと我が國の幼稚園には不十分な點が多く、殊に托兒所などになると甚だ不完全といはねばなりません。玩具の多いとかピアノやオルガンがあ

るとかを論ずるのではありません。新鮮な空氣を十分に呼吸し得る設備、日當りがよいといふ條件だけでも中々満足してゐません。更に活動力に富んだ幼児が思ふ存分、身體の許す範圍程度に於て、愉快に遊ぶことの出来る場所があり施設が出来ることは中々容易ではありません。しかし是等の條件は出来るだけ満足するやうに努力せねばならぬと思はれます。

保育學校は第二に精神の發達に適切なる環境をこしらへねばなりません。精神の發達は教師保母の教授で達成し得るとは限りません。幼児が生活する間に自然に精神の發達を促すやうな環境をこしらへるのが保育學校であります。幼児は生物を好むものでありますから生物を飼育して幼児の精神發達の資料となすことが大切でありますし、花園をこしらへて幼児の生活材料となすことも肝要であります。これが英國に於ける保育學校施設經營の大方針といつて差支ありません。

二、保育學校の目標

一、保育時間

保育學校は午前九時よりも早く始めるのであります。多くの家庭では母親が幼児を連れて來るか、兄弟が一所に來るかするからであります。幼児の兄弟が小學校へ登校するときに伴ふ爲めには小學校の始業時刻の九時よりも少し早い方がよいのであります。それで午前八時半頃に保育學校を始業するのが普通で、午後四時よりも三十分ばかりおくれて終業するのであります。小學校が午後四時に終業するのが

普通だからであります。

二、検査

幼児が學校に來ると受付室で検査をするのであります。病氣の徴候がないか否か、身體が清潔なるか否かを検査するのであります。苦し病氣の徴候があれば相當の手當をなすのは勿論であります。我が國の幼稚園などでは病の疑のあるときは他の幼児と隔離する爲め保育室に入れないのであります。我が國の幼稚園などによく傳染病を感染するといふので、醫師も父兄も幼稚園保育をさける傾向がありますのは幼稚園として當然注意すべきことを怠る結果によると思はれます。幼児が登園したならばその身體的情況を検査することは保母として第一に行ふべきであります。英國の保育學校でこの幼児の検査を行ふことは誠によいこととあります。幼児の検査をなし幼児の身體が不潔なときは入浴をさせるかまたは拭ふてやるのであります。これが爲にそれ／＼相當の設備をなすべきは勿論であります。また入浴させるときは風をひかせないやう特別の注意をなすのであります。我が國では幼稚園に於て入浴を實施することも全身を拭ふてやることも實行が甚だ困難でありますから直に眞似することは出來難いと思ひますが、幼児の身體の清潔について家庭の注意を促すことは至極大切であります。新陳代謝が盛である幼児は兎角身體が不潔となり易く、貧民の家庭では幼児の清潔に不注意勝であるからこの方面を検査し相應の方法を講ずることは至極肝要と思はれます。

三、着物

幼児の着物がどんなものであるべきかに家庭の注意を促がすと共に服装の清潔を保つやうに努力せねばなりません。「着物をよごすな」といふ注意を與へるのではなく、「よごれた着物を着せて置くな」といふことであります。幼児の着物がよごれることの甚だしいのは當然でこれをよごさぬやうに幼児を束縛するのは不都合であります。しかしよごれた着物をきてゐることは幼児の保健上非常に不都合でありますから、保育學校では幼児の着物を着替へさせ、また洗濯する設備が必要であります。また幼児の着物はその運動を束縛制限することのないやうに適當なるものたることを家庭に理解させることも肝要であります。それで幼児の検査をなすときには身體と共に着物をも検するのであります。そして相當の處置をなすことが肝要であります。

四、規則正しい習慣

規則正しい習慣とは六ヶしきことを意味するものではありません。幼児の大便が毎日あるか否かといふことであります。毎日必ず一回の便通があることを規則正しい習慣の養成と稱するのであります。毎日規則正しく便通のあることは幼児の生活を順調ならしむるに至極肝要であります。それで保育學校では便通に關し十分注意を拂ひ適當な處置をなすことが肝要であります。家庭に於てもこの點に着眼するやう、毎日の大便の有無を明白にして家庭に注意を促すのであります。

五、齒の注意

満二歳位の幼児でありますから充分を望むことは出来ないが、毎日齒を磨き口をすすぎ、のどをがらがらさせることを實施させるのであります。口中の清潔なるべきこと齒の清潔なるべきことは文明生活をなすもの程肝要でありますから幼児のときより齒を磨き口をすすぐことを習慣づける爲に保育學校で齒磨きを實施させるのであります。口をすすぎ齒を磨かねば不快であるやうに習慣づけることは誠に肝要でありませう。勿論齒を磨く方法は十分指導して完全なるやうに行はしめねばなりません。

六、呼吸練習

鼻の掃除をさせ新鮮な空氣中で深呼吸をさせることが保育學校の重要な日課であります。鼻で呼吸することの肝要なことは説明するまでもないが、幼児には鼻で呼吸せず口で呼吸するものが少くありません。その爲めに呼吸器病にかゝり一般氣分がよくないといふ幼児が多いのでありますから常に鼻孔がスツトと通つてゐることを心がけさせ、新鮮な空氣中で深呼吸をなさせるのであります。幼児が深呼吸をすることを指導することは保姆として家庭の母として常に注意せねばなりません。鼻の格恰を云々するよりも鼻でよく呼吸し得るか否かを注意することが親として特に心掛くべきことでありませう。

七、食物

午前一回、ランチとして牛乳とビスケットをとらせるのであります。また十二時三十分に晝食をと

らせるのが普通であります。或る保育學校では小學校や幼稚學校のやうに家庭に歸して晝食をとらせる所もあります。しかし成るべくならば保育學校で晝食をさせる方がよいのであります。それは食事のよい習慣をつける爲にも、また幼兒に適切な食物竝に食事に関する理解を母親に得させる爲めにも都合がよいからであります。

八、睡眠

晝食の後静かな室又は日かけて睡眠をさせることが必要であります。頭を一寸高くさせて約一時間位静肅にさせるのであります。そして午後六時半には夜の睡眠をさせるやう母親にすゝめるのであります。眠る兒息災とは英國の幼兒にも眞理でありますから、多くの時間安眠する習慣を養成するのであります。九、以上が主要な日課でありますがその間は成るべく自由に遊ばせるのであります。しかし大體の標準がありますからそれを述べると保育學校に來て身體の検査がすんだ幼兒は保育室に行くのであります。保育室で飼育してある動物の世話をしたり、草花の手入をしたり、また室内の整頓など幼兒に相當したことをするのであります。しかし保育室は朝は清潔になつてゐるから拭いたり掃いたりすることはありません。

大體幼兒が集つたところで、朝の集りをいたします。これには幼兒各自が腰掛を持つて來て圓形に並べるのであります。そして朝の簡単な祈禱をいたします。これは英國では凡ての學校で必ず行はれると

ところでありますから、保育學校でも必ず行ふ譯であります。しかし我が國では必ずしも必要でないことは明白であります。英國保育學校に於ける朝の集りては祈禱の後、出席をつけるために幼児の名前を必ず點呼するのであります。「今日も仲よく遊びませう」といふ意味を明白に意識させるためであります。皆の仲間入りをしたといふ氣分を起させるために、保姆が一々姓名を呼上げるのであります。若し幼児の誕生日に當つてゐるときは特に國王又は王妃の誕生日に歌ふ唱歌を以て祝はせるといふのであります。

これは我が國で實行する必要はありませんが、君が代を毎朝歌はせることは祈禱の代りとしてといふことよりも國民教育上甚だ肝要と思はれます。君が代の歌詞の意味は分らなくとも不知不識國民的意識を涵養する上には大に價値があると思はれます。

兎に角朝の集りに續いてお話をいたします。前日に起つたことなどをお話するのであります。それから玩具、或はモンテッソリーの感覺練習器を使つて自由遊びをなすか、戶外、花園で自由遊びをしてランチに及ぶのであります。ランチやテインナの準備後始末は悉く幼児に行はせるのでありますから、之が爲に相當時間を費すのであります。これは甚だ重要な教育的價値があると認められてゐます。

ランチから晝食まではゲームとかお話、繪をかくこと、粘土細工や紙細工をなすこと、また玩具で遊ぶことをさせるのであります。また晝食後睡眠してからは暫時自由遊びがあつて保育學校から家庭へ歸るのであります。

一〇、醫學的診察

尙ほ保育學校では醫學的診察を行ひ、幼兒の發育を記録するのであります。幼兒が保育學校に入ると完全な身體検査を行つて之を記録いたします。更に毎日の身體竝に精神發育の狀況を成るべく詳細に具體的に記録して置くのであります。毎月體重を測り、身長を測定して之を記録することも必ず實施するのであります。

三、保育學校の教師

(1) 保育學校の教師に要求すべき第一のことは誠實であります。第二は幼兒を愛することとあります。この二要素をもつものに特別な教育を施せばよい保育學校教師であります。而して特別の教育とは教育局が規定してゐる保育學校教師として必要なる課業と年限とを完結することとあります。それで

(2) 保育學校教師は (a) 幼兒の健康に特殊の注意を拂ひ、衛生的習慣を養成し、衛生的條件を満足せしめるものであること。(b) 廣義に於ける幼兒の教育的發展に留意すること (c) ナースの仕事以外に家庭生活と密接に齒科病院その他醫院を必要に應じ訪問すること等が必要であります。以上は英國保育學校の教師に對しての注文でありますから我が國の幼稚園保姆よりも看護婦としての素養を要求することが多いのであります。

(3) 保育學校の幼兒四十人を一人の教師で受持つことが出來ぬ。少くとも各保育學校には二人の熟練

せる助手を必要とするといふのが英國の保育學校に於ける幼兒と教師との數であります。この四十人につき保母と助手二人といふのは見習生を含んでの話ではありません。また保育學校の大小を問はないのであります。二歳以上の幼兒を收容してゐる所では主任保母の外に二人が必要であるといふのであります。尤もこの外に見習生徒を各保育學校に置くを必要とするのでありますが、是等の生徒は將來子供のナースとなるか小兒病院又は家庭でナースとして働く希望を有するものを收容すべきものであります。それで授業料を支拂ひ、コースを終るとナースの免許狀が附與せられる組織になつてゐます。それで四十人の保育學校では熟練せる主任保母、即ち園長と二人の助手の保母と更に二人の見習生とを置くのが適當であるといふのであります。

(4) 保育學校の教師を養成するには幼兒の保健發育に關する實際的知識を養成し、少くとも三ヶ月以上嬰兒又は小兒病院に於てナースの仕事を練習させねばならぬといふのであります。學科としては社會研究、心理研究。實際的技能として手藝や幼兒に適する簡單な料理、音樂、リズム、お話等が必要である。更に園藝と自然研究及文學につき教授するのであります。これは英國政府の保育學校教師養成所では二年を要することになつて居り、二十歳以下の婦人は二三年助手として働き、後保母となる規定になつてゐるのであります。